

令和3年6月 定例会

第2号（令和3年6月22日）

- 出席議員及び欠席議員の氏名 P1
- 会議録署名議員の氏名 P1
- 職務のため議場に出席した者の職氏名 P1
- 地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名 P1
- 議事日程 P2
- 開 会 P5
- 総務厚生常任委員会委員長報告 P5
- 文教経済常任委員会委員長報告 P7
- 討 論 P8
- 請 願 P10
- 固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて
..... P14
- 池田町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて
.....P15
- 教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて
..... P19
- 町長あいさつ P22
- 議長あいさつ P22
- 閉 会 P22

令和3年6月		池田町町6月定例会			第 8 日	
招集年月日		令和3年6月8日			池田町告示第20号	
招集の場所		池田町議会議場				
開会日時		令和3年6月22日			午後3時30分	
散会 閉会		令和3年6月22日			午後4時11分	
出席 8名 欠席 名 遅刻 名 早退 名	議席 番号	氏 名	出欠 の別	議席 番号	氏 名	出欠 の別
	1	丸石 純一	出	5	佐野 和彦	出
	2	松井 靖明	出	6	和田 義則	出
	3	宇野 一正	出	7	飯田 拓見	出
	4	宇野 邦弘	出	8	岩崎 昭一	出
会議録署名議員		5番	佐野 和彦	6番	和田 義則	
職務のため 議場に出席 した者の 職・氏名	議会事務局長	山口 証明				
	町 長	杉本 博文		住民税務課長	佐野 成美	
	副 町 長	溝 口 淳		農村政策課長	中村 博司	
	教 育 長	内藤 徳博		木望の森づくり課長	長谷川 正喜	
	総務財政課長	森川 弘一		保健福祉課長代理	山本 弘紀	
	町土整備課長	山崎 政弥		教育委員会 事務局課長	飯田 康彦	
議 事 日 程		別紙のとおり				
会 議 の 経 過		別紙のとおり				

令和3年6月定例会日程表（第2号）

令和3年6月22日（火）

午後3時30分 開会

開会・開議

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 総務厚生常任委員会委員長報告

- 議案第33号 令和3年度 池田町一般会計補正予算(第2号)
総務厚生常任委員会関係部門
- 議案第34号 令和3年度 池田町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- 議案第35号 令和3年度 池田町国民健康保険診療施設特別会計補正予算(第1号)
- 議案第38号 令和3年度 池田町介護保険特別会計補正予算(第1号)
- 議案第39号 池田町国民健康保険税条例の一部改正について
- 議案第40号 池田町介護保険条例の一部改正について

日程第3 文教経済常任委員会委員長報告

- 議案第33号 令和3年度 池田町一般会計補正予算(第2号)
文教経済常任委員会関係部門
- 議案第36号 令和3年度 池田町簡易水道特別会計補正予算(第1号)
- 議案第37号 令和3年度 池田町下水道事業特別会計補正予算(第1号)
- 議案第41号 字の区域変更について

日程第4 文教経済常任委員会委員長報告

請願 1号

新型コロナ禍による米の需給悪化の改善と米価下落の歯止め策を求める請願書

日程第 5 議案第 42 号 固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求める
ことについて

日程第 6 議案第 43 号 池田町農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて

日程第 7 議案第 44 号 池田町農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて

日程第 8 議案第 45 号 池田町農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて

日程第 9 議案第 46 号 池田町農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて

(日程第 10 議案第 47 号 池田町農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて

日程第 11 議案第 48 号 池田町農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて

日程第 12 議案第 49 号 教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて

日程第 13 議員派遣について

閉議・閉会

令和3年6月定例会会議録（最終日）

令和3年6月22日

開始時間 午後3時30分

○飯田議長

令和3年、池田町議会 6月定例会の本会議を開会します。

ただ今の出席議員は、8名全員であります。

定足数に達していますので、これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配布してあります、日程表のとおりであります。

日程第1

会議録署名議員の指名を行います。本定例会の、会議録署名議員は、会議規則第124条の規定により5番 佐野 和彦 君 6番 和田 義則 君の両名を指名します。

日程第2

議案第33号、議案第34号、議案第35号、議案第38号、議案第39号、議案第40号

日程第3

議案第33号、議案第36号、議案第37号、議案第41号

以上、10件、9議案を一括議題とします。

ただ今、議題としました 案件につきましては、6月15日の本会議において、それぞれの常任委員会に付託してありますので、委員会の審査結果について、各常任委員会 委員長より報告を求めます。

総務厚生 常任委員会 委員長 宇野 一正 君

○宇野議員

議長 宇野

○飯田議長

総務厚生 常任委員会 委員長 宇野 一正 君

○宇野議員

総務厚生常任委員会審査結果報告

去る、15日の本会議において、総務厚生常任委員会に付託を受けました

案件の審査の経過及び結果についてご報告申し上げます。

本委員会は、18日に委員会を開催し、付託を受けました各案件について、慎重に審査致しました結果、

議案第33号

令和3年度 池田町一般会計 補正予算 (第2号)

総務厚生常任委員会関係部門

議案第34号

令和3年度 池田町国民健康保険 特別会計補正予算 (第1号)

議案第35号

令和3年度 池田町国民健康保険 診療施設 特別会計補正予算
(第1号)

議案第38号

令和3年度 池田町介護保険 特別会計 補正予算 (第1号)

議案第39号

池田町国民健康保険税条例の一部改正について

議案第40号

池田町介護保険条例の一部改正について

以上、6件につきましては、いずれも原案の通り可決することに決した次第であります。

令和3年6月22日

池田町議会議長 様

池田町議会総務厚生常任委員長 宇野 一 正

○飯田議長

文教経済 常任委員会 委員長 佐野 和彦君

○佐野議員

議長 佐野

○飯田議長

文教経済 常任委員会 委員長 佐野 和彦君

○佐野議員

文教経済常任委員会審査結果報告

去る、15日の本会議において、文教経済常任委員会に付託を受けました案件の審査の経過及び結果についてご報告申し上げます。

本委員会は、21日に委員会を開催し、付託を受けました案件について、慎重に審査致しました結果、

議案第33号

令和3年度 池田町一般会計 補正予算（第2号）

文教経済常任委員会関係部門

議案第36号

令和3年度 池田町簡易水道 特別会計 補正予算（第1号）

議案第37号 令和3年度 池田町下水道事業 特別会計補正予算
（第1号）

議案第41号 字の区域変更について

以上、4件につきましては、いずれも原案の通り可決することに決した次第であります。

令和3年6月22日 池田町議会議長 様

池田町議会文教経済常任委員長 佐野 和彦

○飯田議長

ただ今、各委員長より、所管ごとの報告がありましたが、これより、委員長報告に対する、質疑を行います。

質疑ありませんか。質疑なしと認めます。これで、質疑を終わります。

これより、議案第33号について、討論を行います。討論ありませんか。

○宇野邦弘議員

議長 宇野邦弘

○飯田議長

宇野邦弘 君

○宇野邦弘議員

宇野邦弘でございます。議案第 33 号一般会計補正予算には主に 3 点で反対です。一つは総額 1047 万のマイナンバー取得応援事業です。マイナンバーカードの取得率は 21%と現在少ないため年内に 7 割まで進めるとの目標で、取得者一人 5000 円の池田応援券、だすこと、さらに取得者の中で抽選して 100 名に 1 万円相当の景品を出すというものです。マイナンバーカードの取得が遅れているのはメリットがあるのか。個人情報保護で心配、多くのかたが必要を感じていないからではないでしょうか。だから全国でも取得はなかなか進んでいないようです。それを進めるために、商品券や景品まで出して町の独自財源で進めようとする、県内でこうした施策は池田町だけだということです。日弁連、日本弁護士連合会は、マイナンバー制度についての Q & A、を出していますがこれでは政府は利便性を謳っていますが、現実味がありません。プライバシー侵害の懸念が多いに懸念されます。またこの制度によって地方自治体は新たな出費が必要になるものの業務が著しく効率化したり、節約できたりすることはありません。マイナンバー制度で得するのは、この制度を構築し管理運用する企業だけです。こう述べています。その上で、マイナンバーカードは特に必要がなければ申請しないことです。多くの人たちがこの制度のデメリットや無駄の大きさに気づきはっきりとノーの声を上げるようになった時に廃止に向かうはずです。ここまで言及しています。景品をつけてまでカードの導入促進を進めることには同意できません。

2 点目、園芸振興区域整備事業 5279 万円がもらわれています。足羽川ダム本体事業は着工する中で、最大では 500 名近いダム関係従業者が、工事期間中その相当数が池田町内に居住するということです。そのため現在すでに中旧武生高校池田分校のグラウンドで宿舍建設が進められていますがとてもそれでは足りないでしょ。そのために、ダム建設を行う国と企業新たな場所を求めています。もともと池田町としても池分の跡地利用をどうするのか。模索していた、ある意味では絶好の機会だと思ったのかどうか、これはわかりませんが、造成についてダム業者がするならば、グラウンド横の田んぼを今後

園芸振興にも活用できる、こういう判断でこの事業を今回盛り込んだのではないのでしょうか。土地の造成については確かに、こうしたダム事業などの経費の中に含まれていることは当然ですが、田んぼの買収費、登記、など造成できるようにするための環境整備、これがこの園芸振興区域整備事業です。園芸振興も大事でしょうが、ダム本体工事が完了するのは令和9年と聞いております。あと5年も6年もの間、園芸振興には、現実的には役立たない。こうした判断のもとでこうした事業を起こしてもいいのでしょうか。疑問です。

最後に、今年度の当初予算は骨格予算とは言え30億円だったものが今回の補正で37億円と大きく増えていることです。その一番の要因はアドベンチャーリゾート整備事業、5億3793円余です。これは現在のアドベンチャー施設を拡張する、その横に小さい子供さんも楽しめる小アドベンチャーを新設し、これらのアドベンチャーを周遊するモノレールも設置するとのことです。モノレールはもう一箇所、ジップラインの所にも作るとのことです。また古くなったコテージ5棟を解体し、新たに4棟新設する事業、これも、5億円の中の8540万円占めています。こうした開発計画は最優先で進める一方で、一般質問でも申し上げました古民家改修事業など四つの住宅支援事業は見直しと言って廃止してしまう。住宅補助が実施されたこの6年間で年平均では1960万前後、こういう答弁でもありました。これは廃止する、かたやモノレールはいいにしても2箇所も作る。そば道場の横の水車は壊れたままですが修繕もされないままほったらかし。予算の付け方の順番が私は、間違っていないじゃないかと思えます。今、コロナ禍の元で、町民の暮らしも大変です。10月から多くのお年寄りの医療費も倍になってしまいます。こんな時こそ町民の暮らし応援、生活応援の予算配分にすることを求めて、今回の補正予算に対しての反対の討論とさせていただきます。

○飯田議長

他にありませんか。討論なしと認めます。議案第33号を採決します。

お諮りします。議案第33号を、原案のとおり決定することに、賛成の諸君は起立願います。

ありがとうございました。起立多数です。

よって、議案第33号は、原案のとおり可決されました。

次に議案第34号から議案第38号について、討論を行います。

討論ありませんか。討論なしと認めます。

議案第34号から議案第38号までの5件を一括して採決します。
お諮りします。議案第34号から議案第38号を、原案のとおり決定することに、賛成の諸君は起立願います。

ありがとうございました。全員起立です。
よって、議案第34号、議案第35号、議案第36号、議案第37号
議案第38号は原案のとおり可決されました。

○飯田議長

次に議案第39号、議案第40号について、討論を行います。
討論ありませんか。討論なしと認めます。
議案第39号、議案第40号の2件を一括して採決します。
お諮りします。議案第39号、議案第40号を、原案のとおり決定することに、賛成の諸君は起立願います。

ありがとうございました。全員起立です。
よって、議案第39号、議案第40号は原案のとおり可決されました。

次に議案第41号について、討論を行います。
討論ありませんか。討論なしと認めます。
議案第41号を採決します。お諮りします。議案第41号を、原案のとおり決定することに、賛成の諸君は起立願います。

ありがとうございました。全員起立です。
よって、議案第41号は原案のとおり可決されました。

○飯田議長

日程第4 請願1号 新型コロナ禍による米の需給悪化の改善と米価下落の歯止め策を求める請願書

ただ今、議題としました 請願につきましては、6月15日の本会議において、文教経済常任委員会に付託してありますので、委員会の審査結果について、委員長より、報告を求めます。

○佐野議員

議長 佐野

○飯田議長

文教経済 常任委員会 委員長 佐野 和彦 君

○佐野議員

請願審査結果報告

去る、15日の本会議において、文教経済常任委員会に付託を受けました、請願1号「新型コロナ禍による米の需給悪化の改善と米価下落の歯止め策を求める請願書」についての、審査の経過及び結果についてご報告申し上げます。

本委員会は、21日に委員会を開催し、その中での意見としましては、「ミニマムアクセス米の輸入調整を行い、国内産米優先の政策に転換することが必要であり、議会として意見するべき」などの賛成意見、また「米の需給調整は国の管理から農業者の意思により管理されるようになった。今の農業情勢に反し、国に米価確保を求める事は異なることから、意見する必要はないのではないか」などの反対意見の両方が出されました。

慎重に審議した結果、本委員会では、賛成3、反対2の賛成多数で採択すべきものと決定した次第であります。

令和3年6月22日

池田町議会議長 様

池田町議会 文教経済常任委員長 佐野 和彦

○飯田議長

ただ今、委員長より審査結果の報告がありましたが、これより、委員長報告に対する質疑を行います。

質疑ありませんか。

質疑なしと認めます。これで、質疑を終わります。

これより請願1号について、討論を行います。

まず本案に対する、反対の方の発言を許します。討論ありませんか。

○松井議員

議長 松井

○飯田議長

松井君

○松井議員

それでは私からは只今の請願について反対の立場で申し上げます。米価については、平成7年食糧管理法が廃止されたことで、国による保護政策から米の販売が自由化され、全国の産地ごとに特性を活かした販売がなされています。また、需給調整を農家の意思により行うことで米価を維持してきています。米の販売が国により自由化されたことは、産地や農家に競争力を育み工夫と努力により、米価も良い結果を生じています。

今回の請願については二十数年間の農業情勢に逆行し、国の米価の維持を依存することにつながるのではないかと懸念されます。

米価の維持は、地域の特性を活かし販売力を高めることで可能であり、容易に米価維持を国に求めるこの請願には反対致します。以上私の討論とさせていただきます。

○飯田議長

他にありませんか。

次に本案に対する、賛成の方の発言を許します。

討論ありませんか。

○丸石議員

議長 丸石

○飯田議長

丸石君

○丸石議員

この請願に対して紹介議員という立場から賛成討論させていただきます。平成5年の記録的な冷夏が招いた、米不足がありました。池田町ではあまり米不足の影響を受けなかったと聞いておりますが、当時諸外国からのお米を輸入することにより日本だけでは賅えなかった全国の米需要を満たすことができていました。その後これをきっかけに高い関税により守られていたお米の輸入を一定量受け入れるという、ミニマムアクセス米が合意されました。今現在は TPP での米の受け入れも含め国内の米生産量の1割にあたる約85万トンを入力しております。主食用米としては10万トンを受け入れております。他の産業の関係者からしますと米の生産者に対して政府が財政的支援を行うことについては過保護に感じるかもしれません。しかし食料安全保障における米の重要性や自然条件が営農に及ぼす影

響の大きさなどから、こうした支援には双方の正当性があると言えます。論点となるのはその支援の対象や水準であると考えております。この間、支援の対象についてはミニマムアクセス米の輸入や TPP により主食米生産への直接的な保護政策は終わり、今後は飼料用米の生産に対する支援にも見直しが入る動きがあります。そして現在は稲作ではなく高収益作物への転作に対する支援を拡充する形で、米政策を見直す事が色濃くなってきております。つまり国が行なってきたお米を生産するすべての農業者を等しく支える、米価維持戦略は農業者の経営努力を削いでしまっているのではという観点から見直しがされている現状があります。税金を使っただけの支援の水準については、意欲的な稲作農業者のコスト削減などに向けた経営努力を損なうほどまでは手厚くないものの、これらの業者の淘汰を招いてしまうほどまでは手薄ではない状態が、理想的な支援の水準と考えて考えられております。そのような考えのもと池田町に限らず多くの農業者も需給見直しなどから、主食米の生産調整を自発的に行ってきておりますが、未曾有の災害となっているこの中で外食産業が止まり、業務用米が動かないことにより、日本全体の主食用米の需要が大幅に下がり、通常の消費量を見越した農業者の転作努力だけではどうにも行かない状況が続いております。全国の動きで見ますと、北海道や九州をはじめ全国 47 都道府県のうち、15 道県が度重なる減産で生産基盤が揺らぐことへの危機感を募らせ今年度は主食用米を増やしております。徐々に減らすことは出来ても、今回のようにコロナで商品に追い打ちをかけられてしまいますと急激な生産調整はできないと考えております。コロナによる一俵あたりの米価も今年度大幅に下落すると試算されております。これはどの産業においても言えることですが、この中において見通しが立てづらく新規投資などがなかなかできない状況の中で大幅な経営転換も厳しい状況が続いております。そのような現状の中変わらず輸入され続けるミニマムアクセス米を国内の過剰在庫分と相殺できるだけの量を、供給に応じて調整することを求めます。

最後に本当はお米が余ってくるということは当たり前ではなくありがたいことと感じております。食を守るということは自分たちの周辺環境を守っていることに等しいです。自分たちの周りの環境を守り続けるためにも、この請願を提出することに賛成していただきたいと思っております。以上です。

○飯田議長

他にありませんか。 討論なしと認めます。

これより、請願 1 号について採決します。

お諮りします。請願 1 号を採択することに、賛成の諸君は起立願います。

ありがとうございました。

起立少数です。

よって、請願1号は不採択と決定されました。

○飯田議長

日程第5 議案第42号 固定資産 評価 審査委員会の委員の選任につき、同意を求めることについてを議題とします。

事務局に、議案を朗読させます。

○山口局長

議長 事務局長 山口

○飯田議長

事務局長 山口君

○山口局長

第42号固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて、池田町固定資産評価審査委員会の委員に下記の者を選任したいので地方税法第423条第3項の規定により議会の同意を求める。住所、池田町松ヶ谷第35号1番地、中村敏秀、生年月日、昭和22年8月21日、令和3年6月22日提出、町長名であります。

○飯田議長

町長より、提案理由の説明を求めます。

○杉本町長

議長、町長 杉本

○飯田議長

町長 杉本君

○杉本町長

ただいま上程されました議案第42号固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることにつきましては、6月28日をもって任期満了となります池田町松ヶ谷の中村敏秀氏を再度選任にいたしたく、地方税法の

規定に基づき議会の同意を求めるものでございます何卒ご同意賜りますようお願い申し上げます。

○飯田議長

本案に対する質疑を行います。質疑ありませんか。

これをもって質疑を終わります。

これより、討論を行います。討論ありませんか。

討論なしと認めます。これで、討論を終わります。

これより、議案42号を採決します。

お諮りします。本案を、原案のとおり同意することに、ご異議ありませんか。

(異議なしの声)

○飯田議長

ご異議なしと認めます。よって議案第42号は、原案のとおり同意することに、決定しました。

○飯田議長

日程第6議案第43号 池田町農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについてから、日程第11議案第48号 池田町農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて までの6議案を一括して議題といたします。事務局に、議案を朗読させます。

○山口局長

議長 事務局長 山口

○飯田議長

事務局長 山口君

○山口局長

議案第43号池田町農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて。池田町農業委員会の委員に下記のを任命したいので、農業委員会等に関する法律第八条第一項の規定により議会の同意を求める。住所、池田町魚見第116号5番地、氏名、大藤一禎、生年月日、昭和38年7月25日、令和3年6月22日提出、町長名であります。

続きまして議案第 44 号池田町農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて、池田町農業委員会の委員に下記のことを任命したいので農業委員会等に関する法律第八条第一項の規定により議会の同意を求める、住所、池田町東俣第 16 号 6 番地 2、氏名、山本美紀子、生年月日、昭和 26 年 1 月 15 日、令和 3 年 6 月 22 日提出、町長名であります。

議案第 45 号池田町農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて、池田町農業委員会の委員に下記のことを任命したいので農業委員会等に関する法律第八条第一項の規定により議会の同意を求める。住所、池田町月ヶ瀬第 36 号 27 番地、氏名、梅田晴康、生年月日、昭和 23 年 7 月 3 日、令和 3 年 6 月 22 日提出、町長名であります。

議案第 46 号池田町農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて、池田町農業委員会の委員に下記のことを任命したいので農業委員会等に関する法律第八条第一項の規定により議会の同意を求める、住所、池田町上荒谷第 22 号 21 番地、氏名、森則夫、生年月日、昭和 26 年 8 月 2 日、令和 3 年 6 月 22 日提出、町長名であります。

議案第 47 号池田町農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて、池田町農業委員会の委員に下記のことを任命したいので農業委員会等に関する法律第八条第一項の規定により議会の同意を求める。住所、池田町寺谷第 5 号 5 番地 2、氏名、山本登、生年月日、昭和 30 年 1 月 20 日、令和 3 年 6 月 22 日提出、町長名であります。

議案第 48 号池田町農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて、池田町農業委員会の委員に下記のことを任命したいので農業委員会等に関する法律第八条第一項の規定により議会の同意を求める。住所、池田町清水谷第 50 号 13 番地 2、氏名、角田義幸、生年月日、昭和 30 年 1 月 3 日、令和 3 年 6 月 22 日提出、町長名であります。

以上です。

○飯田議長

町長より、提案理由の説明を求めます。

○杉本町長

議長、町長 杉本

○飯田議長

町長 杉本君

○杉本町長

ただいま議題となりました議案第43号から議案第48号につきましては、8月31日をもって任期満了となる農業委員会の委員について、次の方々を農業委員として任命いたしたく農業委員会等に関する法律の規定により議会の同意を求めるものでございます。議案第43号において池田町魚見の大藤一禎氏を、議案第44号にて池田町東俣の山本美紀子氏を、議案第45号にて池田町月ヶ瀬の梅田治安氏を、議案第46号にて池田町上荒谷の森則雄氏を、議案第47号にて池田町寺谷の山本登氏を、議案第48号にて池田町清水谷の角田義幸氏をそれぞれ農業委員として任命いたしたく、ご同意賜りますようお願い申し上げます。

○飯田議長

本案に対する質疑を行います。質疑ありませんか。

これをもって質疑を終わります。

これより、討論を行います。討論ありませんか。

討論なしと認めます。これで、討論を終わります。

これより、議案第43号を採決します。

お諮りします。本案を、原案のとおり同意することに、ご異議ありませんか。

(異議なしの声)

○飯田議長

ご異議なしと認めます。よって議案第43号は、原案のとおり同意することに、決定しました。

これより、議案第44号を採決します。

お諮りします。

本案を、原案のとおり同意することに、ご異議ありませんか。

(異議なしの声)

○飯田議長

ご異議なしと認めます。

よって議案第44号は、原案のとおり同意することに、決定しました。

これより、議案第45号を採決します。

お諮りします。本案を、原案のとおり同意することに、ご異議ありませんか。

(異議なしの声)

○飯田議長

ご異議なしと認めます。

よって議案第45号は、原案のとおり同意することに、決定しました。

これより、議案第46号を採決します。

お諮りします。本案を、原案のとおり同意することに、ご異議ありませんか。

(異議なしの声)

○飯田議長

ご異議なしと認めます。

よって議案第46号は、原案のとおり同意することに、決定しました。

これより、議案第47号を採決します。

お諮りします。本案を、原案のとおり同意することに、ご異議ありませんか。

(異議なしの声)

○飯田議長

ご異議なしと認めます。

よって議案第47号は、原案のとおり同意することに、決定しました。

これより、議案第48号を採決します。

お諮りします。本案を、原案のとおり同意することに、ご異議ありませんか。

(異議なしの声)

○飯田議長

ご異議なしと認めます。

よって議案第48号は、原案のとおり同意することに、決定しました。

○飯田議長

日程第12 議案第49号 教育委員会教育長の任命につき同意を求め

ることについてを、議題とします。

ここで、内藤 徳博(なるひろ)君の申し出により、退場を許します。

(内藤教育長、議場より退席)

○飯田議長

事務局に、議案を朗読させます。

○山口局長

議長 事務局長 山口

○飯田議長

事務局長 山口君

○山口局長

議案第 49 号教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて、池田町教育委員会教育長に下記のことを任命したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第四条第一項の規定により議会の同意を求める、住所、池田町魚見第 85 号 29 番地、氏名、内藤徳博、生年月日、昭和 35 年 7 月 15 日、令和 3 年 6 月 22 日提出 町長名であります。

○飯田議長

町長より、提案理由の説明を求めます。

○杉本町長

議長、町長 杉本

○飯田議長

町長 杉本君

○杉本町長

ただいま上程されました議案第 49 号教育委員会教育長の任命につき同意を求めることにつきましては、8 月 11 日をもって任期満了を迎えます現教育長の内藤徳博氏にいたしたく、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定に基づき議会の同意を求めるものでございます。内藤教育長には、池田町教育大綱に基づく学校教育プランの実践や、社会教育社会体育の進行また新図書館の建設に向け引き続きご尽力いただきたく、議会のご同意をお願い

い申し上げます。

○飯田議長

本案に対する質疑を行います。質疑ありませんか。
これをもって質疑を終わります。

○飯田議長

これより、討論を行います。討論ありませんか。
討論なしと認めます。これで、討論を終わります。
これより、議案第49号を採決します。
お諮りします。本案を、原案のとおり同意することに、ご異議ありませんか。

(異議なしの声)

○飯田議長

ご異議なしと認めます。
よって議案第49号は、原案のとおり同意することに、決定しました。
ここで内藤 徳博君の入場を許します。

(内藤教育長 議場に入場)

○飯田議長

ただ今、内藤 徳博 君を教育委員会 教育長に任命することについて、
同意することに決しましたので、告知いたします。
教育長 内藤君から、発言が求められていますので、これを許します。

○内藤教育長

議長 教育長 内藤

○飯田議長

教育長 内藤君

○内藤教育長

ただいまは私の教育長任命につきまして、ご同意をいただき厚く御礼申し上げます。引き続き教育長という職を拝命し、改めてその職責の重さに身の

引き締まる思いでいっぱいでございます。新たな任期にあたっては、教育大綱に示されている育つ力を育てる、基本理念のもと、大人も子供も互いに学び育つ社会の実現を目指し、自らが学び自らも高める一育てまち育てに取り組んで参りたいと考えております。学校教育では四年前に池田中学校で発生した辛く悲しい事案を決して風化させることなく、小規模な町の特性を生かし子どもたち一人ひとりに寄り添い個性を伸ばす教育学校教育を進めて参ります。子供たちが学ぶ喜びを感じる学校、教職員が働きがいがある学校をめざし、現在取り組んでおります学校教育向上プランの着実な実施を含め、地域や家庭と連携し子どもたちが主体的、対話的、能動的に学ぶ力をつけていく教育を進めてまいりたいと考えております。

図書館整備につきましては町長部局と連携しながら次の段階に進めて参ります。町の誇りであり宝である能楽文化の世界遺産登録に向けた取り組みにつきましては、地域の皆さん地元の皆さんと協働、連携しながら進めてまいりたいと考えております。本町に生まれ育つ子供たちが持つ多様な可能性を見出せるよう教育環境を整え、町に住む皆さんが生きがいと誇りを持って暮らせる町になるよう全力で取り組んで参りたいと考えております。

何とぞ議員各位、町民の皆様のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。簡単ではございますが引き続き教育長として臨む姿勢の一端を述べさせていただきます。ありがとうございました。

○飯田議長

日程第13 池田町議会 議員派遣の件を議題とします

議員派遣につきましては、お手元に配布のとおり、派遣したいと思います
が、これにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

○飯田議長

異議なしと認めます。よって議員派遣の件については、原案のとおり可決
されました。

町長より、発言が求められていますので、これを許可します。

○杉本町長

議長、町長 杉本

○飯田議長

町長 杉本君

○杉本町長

議会 6 月定例会が閉じられるにあたり一言御礼申し上げます。最初に 4 日間に渡りました 6 月定例会、議員各位には連日慎重審議をいただき、先ほどは全議案妥当とのご決議をいただきましたことをここに敬意を表し、厚く御礼を申し上げる次第でございます。また会議中ご審議の中で出されましたご指導ご助言につきましては、十分参考にするとともに今後活かして参る所存であります。議員各位の引き続きのご支援をお願い申し上げます。

さて例年より早い今年の梅雨入りではありましたが、いよいよ末期の時期を迎えます。集中ゲリラ豪雨などによる災害が大きな懸念となります。気象情報に十分な注意を払うとともに緊張感を絶やさず事にあたってまいり所存であります。またコロナワクチン接種業務につきましても希望者全員の接種完了まで気を抜かず丁寧完璧な業務の遂行に努めたいと考えております。むすびに議員各位はじめ皆様のご健勝と池田町の平穏無事を祈って 6 月定例会御礼の言葉といたしますありがとうございます。

○飯田議長

6 月定例会閉会にあたり、一言ご挨拶申しあげます。本定例会は、去る 15 日に開会以来、8 日間に渡り、理事者より提案されました、各議案につきまして、本会議 並びに各委員会を通じ、慎重にご審議いただき、本日ここに全日程を終了できました。今後とも、議会運営につきましては議員各位の特段のご協力をお願い申し上げます。理事者におかれましては、審議の間、常に真摯な態度で審議にご協力いただきましたことを、厚くお礼申し上げます。なお、会期中、議員各位からの質問、意見、要望などにつきましては尊重していただき、町民の福祉向上のため万全を期されるようお願い申し上げます。

結びに、池田も梅雨に入り、蒸し暑い日々が続きますが、町民の皆様におかれましては、新型コロナに対しまして、現在、進められておりますワクチン接種と合わせ、日常の予防を続けていただき、健康な毎日を送られますよう、ご祈念申し上げ 6 月定例会、閉会のあいさつとさせていただきます。

○飯田議長

これにて、令和 3 年、池田町議会、6 月定例会を閉会します。

(散会時間 16:11)

議 長

会議録署名議員

会議録署名議員